

第1章 研究の目的と方法

第1節 研究の目的

聴覚障害児童生徒への国語科（小学部低学年説明文及び物語文）において、教科指導の目標を達成するための教材の在り方（考え方）と効果的な活用方法を明らかにする。

第2節 研究の方法

研究協力機関となる特別支援学校（聴覚障害）2校において小学部国語科低学年を対象とした授業研究会を実施していただく。授業者への聞き取りや授業研究会での協議を基に教材活用の意図（教材の在り方）と教材の具体的な活用方法（効果的な活用方法）をまとめる。

第3節 研究体制

庄司美千代（研究代表）、原田公人（国立特別支援教育総合研究所）

所内研究協力者 藤本裕人、横尾俊

研究協力機関 群馬県立豊学校、千葉県立千葉豊学校

研究協力者 谷本忠明（広島大学大学院教育学研究科 准教授）

第4節 研究計画

月	活動内容
H25.4	研究協力機関訪問
5	第1回研究協議会（5月18日（土））
6	研究協力機関訪問
7	第1回授業研究会（群馬県立豊学校 小学部2年国語科「スイミー」） （7月4日（木））
8	教材活用研究協議会の開催（8月17日（土））
10	第2回授業研究会（群馬県立豊学校 小学部2年国語科「どうぶつ園のじゅうい」） （10月3日（木））
11	研究協力機関訪問 第3回授業研究会（千葉県立千葉豊学校 小学部1年国語科「くらしをまもる車」） （11月22日（金））
H25.2	第2回研究協議会（2月1日（土））
2	研究成果報告書